

CentreCOM[®]

LA1000-PCI-SX

ユーザーマニュアル・Windows[®] XP編

アライドテレシス株式会社

この度は、「CentreCOM LA1000-PCI-SX」アダプター（以下、本製品と表記）をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本製品をWindows XP のもとで正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただくために、保証書とともに大切に保管くださいますようお願いいたします。



必ずドライバーディスク2の「¥README.XP」をお読みください。「¥README.XP」には、このマニュアルにない最新の情報が書かれています。

1 アップグレードインストール

- 1 本製品をコンピューターの拡張スロットに取り付けたまま、Windows NT 4.0/2000 から Windows XP へのアップグレードを実行してください。
- 2 次の「3 ドライバーの新規インストール」の手順 5以降を実行してください。

2 ログオン権限

「コンピューターの管理者」^{*1}となっているユーザー名でログオンしてください。「制限付きアカウント」のユーザー名や「Guest」でログオンした場合、LAN アダプターのインストールや設定を行う権限が与えられません。

3 ドライバーの新規インストール

本製品のドライバーをWindows XPに新規インストールする手順を説明します。

- 1 Windows XP が起動されている場合はシャットダウンし、コンピューターの電源をオフにしてください。
- 2 コンピューターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください（必ず抜いてください。抜かずに以下の操作を行うとコンピューターや本製品の故障の原因となります）。
- 3 本製品をコンピューターの拡張スロットに取り付けてください。取り付け方法は、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

- 4 コンピューターの電源プラグを電源コンセントに接続し、コンピューターの電源をオンにしてください。Windows XP が起動したら、ログオンしてください。
- 5 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が現れます。「一覧または特定の場所からインストールする（詳細）」を選択して、「次へ」をクリック^{*2}してください。

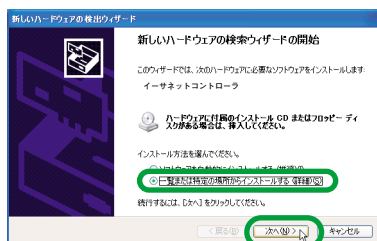


図 3.1 新しいハードウェアの検索ウィザードの開始

- 6 「検索しないで、インストールするドライバを選択する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

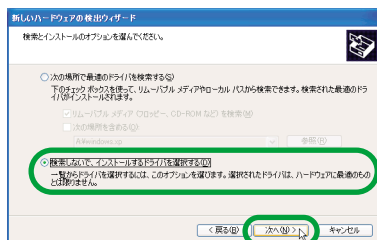


図 3.2 検索とインストールのオプション選択

- 7 「ハードウェアの種類」が表示されます。「共通ハードウェアの種類」から「ネットワークアダプタ」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 8 「ネットワークアダプタの選択」が表示されます。「ディスク使用」ボタンをクリックしてください。

*1 「コントロールパネル」ウィンドウの「ユーザーアカウント」で確認できます。

*2 本書で、単に「クリック」と言った場合はマウスの左ボタンを押す操作、「右クリック」は右ボタンを押す操作を意味します。

9 「フロッピーディスクからインストール」ダイアログボックスが現れます。本製品の「ドライバディスク 2」をフロッピーディスクドライブに入れ、「製造元のファイルのコピー元」に「A:¥WINDOWS.XP」と入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。

10 「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

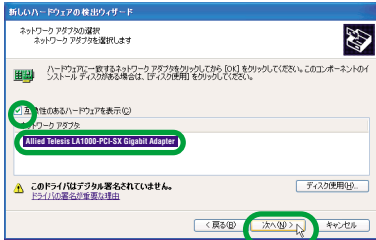


図 3.3 ネットワークアダプターの選択

11 次のようなメッセージボックスが現れた場合は、「続行」をクリックしてください(弊社にて動作確認を行っておりますので、「続行」をクリックしてください)。

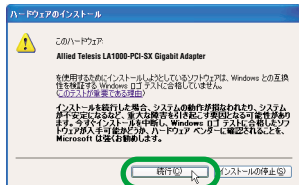


図 3.4 Windows ログテストに関する警告

12 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。

13 以上でドライバーのインストールは終了です。次の「4 インストールの確認とアダプターの設定」にお進みください。

4 インストールの確認とアダプターの設定

デバイスマネージャでドライバーのインストールが正常に行われていることを確認します。

1 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックしてください。次のように表示される場合は、「クラシック表示に切り替える」をクリックしてください。

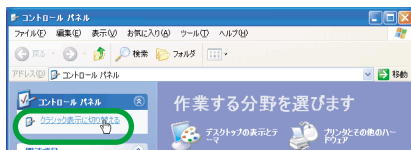


図 4.1 カテゴリー別表示のコントロールパネル

2 「システム」をダブルクリックしてください。



図 4.2 クラシック表示のコントロールパネル

3 「ハードウェア」をクリックし、「デバイスマネージャ」をクリックしてください。

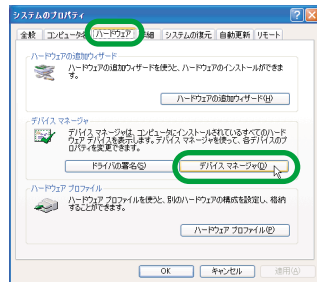


図 4.3 システムのプロパティ

4 「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」が表示されていない場合は、「ネットワークアダプタ」アイコンの左の「+」をクリックしてください。

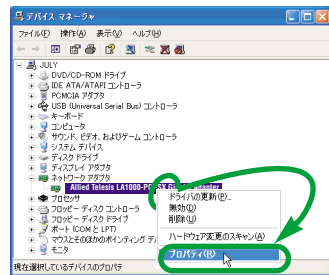


図 4.4 本製品のアイコン

5 「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」のプロパティダイアログボックスが現れます。「全般」タブをクリックし、「デバイスの状態」欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。

6 「リソース」タブをクリックすると、本製品が使用する I/O の範囲、インタラプト (IRQ) などが確認できます(これは Windows XP によって自動的に設定されます)。

- 7 「LA1000-PCI-SX Properties」、 「LA1000-PCI-SX Advanced Properties」、 「LA1000-PCI-SX VLAN Properties」 タブで本製品の設定を行います。詳しくは、別冊子「CentreCOM LA1000-PCI-SX ユーザーマニュアル」の「4.8ドライバーの設定」(p.28)をご覧ください。
Windows XP では、「LA1000-PCI-SX Diagnostics」タブから実行していた、自己診断テストを利用することはできません。

5 IP アドレスの固定設定

本製品のドライバーをインストールすると、自動的にインターネットプロトコル (TCP/IP) が組み込まれ、DHCP を使用して IP アドレスを自動的に取得し、DNS サーバーのアドレスも自動的に取得するように設定されます。

DHCP を使わずに IP アドレスなどを固定的に設定する場合、以下の手順を実行してください。

- 1 「スタート」→「コントロールパネル (クラシック表示)」の「ネットワーク接続」アイコンをダブルクリックしてください。
- 2 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。



図 5.1 ネットワーク接続のプロパティを表示する

- 3 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」をクリックして、「プロパティ」をクリックしてください。

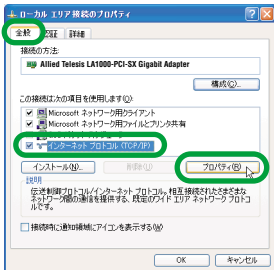


図 5.2 ローカルエリア接続のプロパティ

- 4 TCP/IP パラメーターの設定を行います。「IP アドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」「優先 DNS サーバー」「代替 DNS サーバー」の IP アドレスを入力し、「OK」をクリックしてください。

図 5.3 の IP アドレスは説明のための例です。実際の IP アドレスは、お客様の環境に合った値を入力してください。

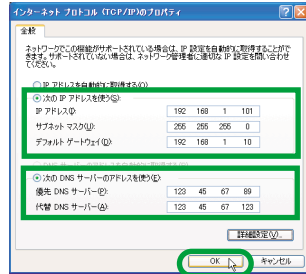


図 5.3 IP アドレスを手動設定する

- 5 図 5.2 に戻ります。図 5.2 の「OK」ボタンをクリックしてください。

6 ドライバーの更新

ドライバーの更新は、弊社のホームページ (<http://www.allied-teleis.co.jp/>) などから、最新のドライバーを入手した場合に行います。

- 1 「デバイスマネージャ」ウィンドウを開き (図 4.4)、「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」を右クリックして、現れるメニューの「ドライバの更新」をクリックしてください。
- 2 「ハードウェアの更新ウィザード」ダイアログボックスが現れます。以後、「3 ドライバーの新規インストール」(p.1) の手順 5 以降にならってください(タイトルバーの名称が異なりますが、手順は同じです)。ただし、手順 7 の「ハードウェアの種類」は表示されません。

7 ドライバーのロールバック

ドライバーの更新により本製品が正常に動作しなくなってしまう場合、更新前に使用していたドライバーに戻すことができます。

- 1 「デバイスマネージャ」ウィンドウを開き (図 4.4)、「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」を右クリックして、現れるメニューの「プロパティ」をクリックしてください。
- 2 「ドライバ」タブをクリックし、「ドライバのロールバック」ボタンをクリックしてください。

8 本製品を一時的に使用しないとき

メンテナンスなどのために一時的に本製品を停止させたいとき、本製品のドライバーを無効にしてください。

- 「デバイスマネージャ」ウィンドウを開き (図 4.4)、「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」を右クリックして、現れるメニューの「無効」をクリックしてください。本製品のアイコンに「×」が付き、ドライバーが無効になります。
- 再び本製品を使用するときは、「デバイスマネージャ」ウィンドウを開き (図 4.4)、「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」を右クリックして、現れるメニューの「有効」をクリックしてください。

9 ドライバーの削除 (本製品の取り外し)

- 1 「デバイスマネージャ」ウィンドウを開き (図 4.4)、「Allied Telesis LA1000-PCI-SX Gigabit Adapter」を右クリックして、現れるメニューの「削除」をクリックしてください。
- 2 「デバイスの削除の確認」メッセージボックスが現れたら、「OK」ボタンをクリックしてください。
- 3 Windows XP をシャットダウンし、コンピューターの電源をオフにしてください。
- 4 コンピューターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください (必ず抜いてください。抜かずに以下の操作を行うとコンピューターや本製品の故障の原因となります)。
- 5 本製品をコンピューターの拡張スロットから取り外してください。取り外し方法は、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

10 トラブルシューティング

本製品が検出されない

本製品をコンピューターの拡張スロットに取り付けて、Windows XP を起動したとき、本製品が Windows XP によって検出されなかった場合は、コンピューターの BIOS の設定を確認し、「Plug & Play O/S」を「Yes」に設定してください。詳しくは、コンピューターのマニュアルをご覧ください。

「マイネットワーク」に希望のコンピューターが表示されない

「マイネットワーク」の「ローカルネットワーク」にご希望のコンピューターが表示されない場合、「希望のコンピューター」と「現在設定中のコンピューター」が属している「ワークグループ」または「ドメイン」が一致していない可能性があります。「スタート」→「コントロールパネル」→「システム」アイコン→「コンピューター名」タブ→「変更」ボタンで同一の「ワークグループ」または「ドメイン」に属するように設定してください。



ご注意

- (1) 本書は、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス株式会社が保有しています。アライドテレシス株式会社に無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。
- (2) アライドテレシス株式会社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- (3) アライドテレシス株式会社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©2002 アライドテレシス株式会社

商標について

CentreCOM はアライドテレシス株式会社の登録商標です。Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

2002年2月 Rev.A 初版